

あんぜん あんしん お届けします。

モグモグ

MOGMOG

2023
No.469

CO-OP
東都生協だより

9

みんなで目指す

食の未来づくり2023

第49回通常総代会報告

今月の
産地・
メーカー

(有)山形南陽のんのん倶楽部



産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

産直の東都生協



①雪害に遭ったぶどう園
②満開時のシャインマスカット
③摘粒後のシャインマスカット
④収穫直前のシャインマスカット
⑤鈴木さんのぶどう(シャインマスカット)

日本で生まれた品種、世界で大人気

種なしで皮ごと食べられる魅力

シャインマスカットの栽培
(有)山形南陽のんのん倶楽部

「当園では、雪解け後(4月)に雨よけテントのビニール張りから作業開始。5月10月と長期間被覆するので丁寧に行います。4月下旬には発芽、5月の気温上昇に

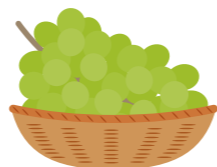
大きさがつかがわれます。

2006年にはシャインマスカットと命名され、日本の品種として品種登録されました。種がなく、皮ごと食べられる食べやすさが消費者のニーズとも合っており、全国に広がり、ぶどうの主要品種となりました。しかし、残念なことには海外での品種登録をしていなかったため、今や中国・韓国の方が日本より生産量が多いとのこと。この品種の魅力の大きさがつかがわれます。

シャインマスカットは
日本で生まれた品種

シャインマスカットは、1988年、広島県の農林水産省果樹試験場安芸津支場において、安芸津21号(スチューベン×マスカット・オブ・ブアレキサンドリア)と白南甲斐路×カクタクルガンを交配して生まれました。欧州種の高い糖度と、米国種の育てやすさを兼ね備えた大粒の品種。深みのある甘さはもちろん、爽やかなマスカットの香りとしっかりしたかみ応えが魅力です。

微生物活性の高い土で育つおいしいぶどう



※ジベレリン:ジベレリンは植物の成長を助ける植物ホルモン。一種の花房をジベレリン液に浸すことで、種を作らずに実を付けることができます。



7月下旬の梅雨明けと同時に果実が軟化期に入ったら、袋掛け作業(8月のお盆あたりまで)。9月25日ごろから10月が収穫です。11月、初雪前に急いで雨よけテントのビニールを撤去。雪害に遭わないよう、十分に葉が紅葉していなくても急ピッチで剪定し、元肥・肥料散布をして年間作業を終えます(鈴木秀男さん)

伴い猛スピードで生育が進むので、摘芽、防除、誘引、花穂成形(房作り)と目の回る忙しさとなります。

6月上旬の開花前に果実の着粒と果実肥大のために芽の先端を摘み取る摘心、満開時に1回目のジベレリン※の浸漬処理をし、房作り(形と長さを調整する)と摘粒(間引き)作業が続きます。

「のんのん」のシャインマスカット 努力惜しまぬ土づくりのたまもの



鈴木 秀男さん(左)と伊藤 武右工門さん(右)

今月の
産地・
メーカー

(有)山形南陽
のんのん倶楽部

厳しくも豊かな自然が、おいしい果物を育みます

(有)山形南陽のんのん倶楽部は、山形県南部、置賜盆地の北側にあります。夏は高温で猛暑となりますが、11月には早くも初雪が降り、寒い冬が来る内陸盆地型気候です。湿った重い初雪が、収穫前のりんごや剪定前のぶどう棚に雪害をもたらすこともあります。しかし、1シーズンで1.5~2mにもなる積雪も春は田植えの水源になり、4.5カ月間農地を覆い尽くす雪は地際を凍らせないので微生物の活性が高くなって地力を豊かにする…。厳しくも豊かな自然の力が農業を支えています。黄色重粘土地帯のため、耕作しづらく苦勞する面もありますが、手をかければとてもおいしい果物が育つ土地。「粘土質を使いこなすことが重要!」と、生産者は土づくりにたゆまぬ努力を続けています。

「のんのん倶楽部」ネーミング秘話

厳しい冬を家族や集落で助け合って生きるくらしや、春を待つ楽しい子どもの生活を描いた、山形県童話の会・編『雪のんのんのん』。同書には、1873~1880年、のんのんと雪降る夜に庄内の農民が決起した「ワッパ一揆」についても書かれています。「雪がのんのんと降る」という方言には、自然と闘う力が秘められている…。そのたくましさを受け継ぎながら、畑で仲間と楽しくのんびりと働くイメージも重ね合わせ、厳しい中でものんきに楽天的に生きたいという願いを込め、この名前が付けられました。

チャレンジし続ける生産者から

「土地の自然条件(環境)を生かした、おいしいモノづくりを心掛けています。水はけの悪い粘土にライ麦を植え、ぬか堆肥を入れて水はけを改善し、根の活性を高めるよう苦慮しています。有機質の肥料「米の精」のほか、ほたて貝殻や卵殻も加えて、微生物活性の高い粘土を目指しています。

ネオニコチノイド系農薬の排除にも取り組んで4年目、何とか大丈夫なところまで来ました。労力不足も補うことができ、購入しやすさにもつながるよう、今年はシャインマスカットの小房栽培に挑戦しています(鈴木 秀男さん)



ほうじゆん
甘く芳醇、
ジューシーなぶどう



鈴木さんのシャインマスカット

10月1・2回 本体価格
(特)999円(1,078円)

会場に集まった組合員の代表である総代の皆さん /



議長団

みんなで目指す



開会あいさつをする風間与司治理事長

食の未来づくり2023

～第49回通常総代会 報告～

通常総代会は東都生協最高の意思決定機関です。

6月15日、ハイアットリージェンシー東京にて第49回通常総代会が開催されました。

実出席の総代人数を制限しない通常総代会は4年ぶりで、総代総数543人のうち、161人が会場に足を運びました(書面出席374人・代理人出席4人・欠席4人)。

第7号議案を除く、第1号から第8号議案までの採決が行われ、全議案が可決しました。



大勢の総代が出席するので、しっかり感染対策をして対応

野地専務理事が2022年度活動・事業報告、2023年度活動・事業計画などを提案



発言した5人の総代

議案件名	採決	結果
第1号議案 2022年度活動・事業報告承認の件	過半数の賛成により可決	(賛成359 / 反対23)
第2号議案 2023年度活動・事業計画承認の件	過半数の賛成により可決	(賛成353 / 反対33)
第3号議案 定款の一部改正の件	2/3以上の賛成により可決	(賛成367 / 反対8)
第4号議案 組合員組織・活動スタイル変更に伴う規約廃止の件	過半数の賛成により可決	(賛成400 / 反対121)
第5号議案 監事監査規則の一部改正の件	過半数の賛成により可決	(賛成367 / 反対7)
第6号議案 組合員除名の件	2/3以上の賛成により可決	(賛成371 / 反対3)
第7号議案 役員選挙の件	役員候補者が定数内のため、全員が当選	
第8号議案 役員報酬の上限額確認の件	過半数の賛成により可決	(賛成350 / 反対34)

()内の賛成数は書面出席者の賛成票、反対は書面出席者と実出席者の反対票の合計
※第4号議案の賛成数は、書面出席者と実出席者の合計です

旬のレシピ

シャインマスカットエイド

材料(1杯分)

シャインマスカットの搾り汁 50g 砂糖 適量
 グリーンレモンの搾り汁 5g ハーブの葉 適量
 シャインマスカットスライス 適量(飾り用) 炭酸水 180ml
 グリーンレモンスライス 2枚(飾り用)



作り方

1. グラスの縁にレモンの果肉部分をこすり付け、そこに砂糖を付ける。
2. (1)にシャインマスカットとレモンの搾り汁、スライスしたマスカットを入れる。
※グラス底に沈めるマスカットは円形に薄く、上方に浮かすマスカットは半分に切っているとバランスが良い。
3. (2)に氷を入れ、グラス側面にレモンスライスを付ける。
4. (3)に炭酸水を注ぎ入れ、ハーブと残りのマスカットを飾る。



Attention, please!!

[アテンション・プリーズ]

ぶどうで一番好きな品種は?
 食べ方のお好みもありますか?
 p.9のパズルの答えと一緒に送ってね。

もう一品 おすすめ メニュー

材料(2~3人分)

スペアミントの葉 10枚
 A(オリーブオイル:大さじ1と1/2、レモン汁:小さじ1、塩:小さじ1/4、こしょう適量)
 ベビーリーフ 適量
 シャインマスカット 10粒
 モッツアレラチーズ 1袋

作り方

1. ドレッシングを作る。スペアミントの葉はみじん切りし、Aを加えてよく混ぜておく。
2. ベビーリーフは洗って水気を切る。モッツアレラチーズの水気も切る。シャインマスカットは半分に切る。
3. (2)を器に盛り、(1)を加え、全体を和える。



シャインマスカットとモッツアレラチーズのサラダ

産地のおすすめプチレシピ

コンポート シャインマスカット1房分の実を外してさっと洗い、水400ml・砂糖100gと一緒に鍋に入れ、弱火で10分ほど煮たら、最後にレモン汁大さじ1を加えます。冷やして白ワインを入れれば、大人のデザートに。
 シャーベット風 実をそのまま凍らせるだけ。これも美味です!



「(有)山形南陽のんのん倶楽部」の産直カレンダー

旬をチェック

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
ぶどう(シャインマスカット)	○	○	○	○	○	○	○	○
ぶどう(スチューベン)	○	○	○	○	○	○	○	○
ぶどう(デラウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○
さくらんぼ(佐藤錦)	○	○	○	○	○	○	○	○
小玉すいか	○	○	○	○	○	○	○	○
りんご(つがる・紅玉・玉林・ふじ)	○	○	○	○	○	○	○	○
桃	○	○	○	○	○	○	○	○
洋梨(オーロラ)	○	○	○	○	○	○	○	○
洋梨(ラ・フランス)	○	○	○	○	○	○	○	○
洋梨(シルバーベル)	○	○	○	○	○	○	○	○

初夏から冬までおいしい果物が出荷されています。

当日会場に実出席の 総代の感想

中島 富美子さん
(第1地域/足立区)



総代になって2年目、2回目の出席です。昨年はコロナ禍での開催で少し抑えた印象でしたが、今年は積極的な意見も出て総代の声の重要性を感じました。

ブロック活動には参加したことはありませんが、活動の新たなスタイル案によって参加していけるのではないかと考えています。今日は他の総代の意見も聞くことができ、良かったです。

細井 理香さん
(第3地域/北区)



1年をかけて論議してきた第4号議案が可決されました。不安はありますが、これからみんなで作り上げて、組合活動が今以上に活発になっていくようにと期待します。

ブロック委員会はなくなっても新たな出会いがあります。これからも産地を応援し、みんなで楽しい組合員活動になればいいと思います。

私の意見・思い

総代会議案への「私の意見・思い」集(総代通信No.5)より、議案ごとへの意見を一部紹介します。

第1号議案と全体を通して

● 毎年のことですが、目指したことがどれだけ達成できたのか、あるいは未達だったのかを分かりやすく表記してください。達成できなかったことは何が原因なのかを表記してください。議案書を見て、初めての総代でも分かるようにしてほしい。

第2号議案への声

- 「食の未来づくり運動」への参加の輪を大いに広げたい。私たちのために、今生きている全ての人や、未来の子どもたちに安全・安心な食を願います。
- 環境に配慮しつつ、安全・安心な食材を供給することが一番重要だと思います。物流資材や包装資材を環境配慮型に切り替えているのは素晴らしいと思います。
- 昨年1カ月、お弁当を配達していただきとても助かりました。野菜が多くておいしかったです。これから高齢者が増え、利用者が増えていきます。第一次産業を守るためにも、東都生協の利用を続けます。食料自給率を少しでも上げ、輸入だけに頼ることのない国にしたいですね。

第4号議案への声

- 内容を今後もよく検討し、分かりやすいスタイルになることを希望しています。活動が活発化し、誰でも参加しやすいスタイルになることを希望します。
- 長年ブロック活動をしてきたので、正直、今回の提案はつらいです。でもだからといって、このままでは東都生協の良さを伝える力や範囲は確実に減少します。活動を欲する人は、形はどうであれ必ず動く。それを上手にまとめて、より時代に即したものにすることが望まれていると思います。

全ての組合員の 皆さんに向けて

第49回 通常総代会 報告

第2号議案 2023年度活動・事業計画

みんなで進める4つのこと

- 1 東都生協のファンを増やしましょう
- 2 産直と商品利用の輪を広げましょう
- 3 暮らしと社会の力となる組合員活動の輪を広げましょう
- 4 堅実な運営と人材の育成を進めましょう

2023年度は、「持続可能な社会を次世代につなげる」ことを掲げました。今だけではなく、これから生まれてくる子どもたちやこれからも生きていく私たちにとっても持続可能な社会を、私たちの手で「食の未来づくり運動」を通して実現していきましょう。

Q. 「食の未来づくり運動」とは?

「産直」や国産原料60%以上の「国産応援」マーク商品を多数取り扱う東都生協の商品を利用し、食卓から日本の農業を応援しようという取り組みのことです。

産地・メーカー交流訪問や学習会などに参加することで、産地・メーカーと顔の見えるつながりをつくり、「食と農」を通じて感動を体験することができます。

みんなで新しい仲間を増やし、東都生協のファンの輪を広げましょう!



何よりも、東都生協の産直・国産商品の利用が増えていくことが、組合員、生産者、職員にとって大きな自信になります。東都生協が実践する「食の未来づくり運動」を一人でも多くの人に広め、みんなのいのちと暮らしを守る社会を目指しましょう。

議事運営委員

議事運営委員は、議事が適正かつ円滑に進むように、総代、理事、職員から選ばれ、総代会当日に、議長を補佐します。



総代会前にあいさつをする
議事運営委員

総代会議

通常総代会に向けて、総代オリエンテーションを皮切りに、組合員の代表である総代は、3回の総代会議を通じて、声を出し、議案づくりに参画します。総代同士、または役職員との意見交換を行う過程で、徐々に東都生協の活動や事業についての知識と理解が深まります。

ある総代からは、「総代会議で議案を作り上げ、ここまで来たという実感があります」との感想が、第3回総代会議の分散会でありました。

「総代通信」No.1~No.5を基に論議を積み重ね、総代の声を議案に反映させています。



新役員紹介

第49回通常総代会を経て、新体制が始まりました。50年の歩みに感謝し、組合員活動と事業の発展に尽力してまいります。



第4号議案 組合員組織・活動スタイル変更に伴う規約廃止

ブロック委員会規約を、2024年3月31日をもって廃止します

「組合員組織・活動スタイル変更」は幅広い年代・多様化する価値観に対応し、さまざまな活動参加を活発化することを目的とします。



このような実績を積み上げていけば、組合員活動が東都生協そのものを強くし、充実させるに違いありません。これまでの枠にとらわれない、多様な参加機会をつくることで、組合員活動を活発に展開し、多様化する価値観に対応してさらなる参加の輪を広げることを目指します。

今回の第4号議案の提案に当たっては、現行の活動団体が「形を変えて」活動を継続できることを前提に検討してきました。

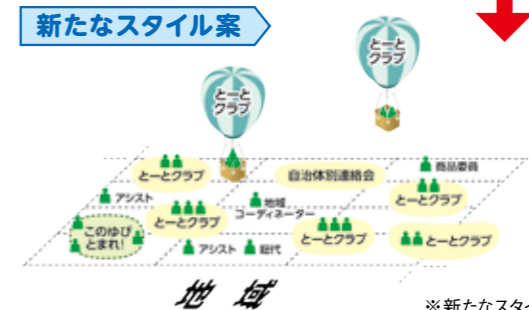
商品利用や声を出すという組合員活動は大切ですが、商品学習や産地・メーカーとの交流なども、さまざまな出会いや発見があり、暮らしを豊かにします。

長引くコロナ禍では、オンラインなどを利用して対面せずに実施できる新たな組合員活動の企画を増やしてきた中で、初めて参加される組合員も増えました。また、現地集合、現地解散の産地交流訪問も家族連れでにぎわいました。

現状



新たなスタイル案



※新たなスタイル案の名称は仮称です

新しいスタイルでの名称を組合員のみさんの投票で決定します!



今後の組合員組織と活動の新たなスタイルに向けたスケジュール(予定)

- 2023年10月 マニュアル・書式などの整備、諸規定の確認
- 2023年11月~ 組合員組織と活動への登録説明会
- 2024年1月~3月 「登録開始」
- 2024年4月 新・組合員活動スタイルでの活動スタート



A～Eの順に並べてできる言葉は？
ヒント：9月2日が記念日？

1		6	9	
		7	C	11
2	4		10	D
3		8		
	5			A

タテのカギ

- 1 アスリートが鍛える部分。シニアになると衰えてくる
- 4 血がつながった子ども
- 6 キラキラした糸や織物、装飾の材料。金〇〇、銀〇〇
- 8 餅をつくときは杵とこれを使う
- 9 虎は牙をむいて、相手を〇〇〇した
- 11 手を挙げて止める乗り物。今はスマホで呼ぶ時代

ヨコのカギ

- 1 自分を尊重し、誇りに思う心。「〇〇〇〇が高い人」
- 2 雨上がりなどに、空にかかる。二重になることもある
- 3 体や心に感じる苦しみや痛み。「精神的〇〇〇を与える」
- 5 英語で女性のきょうだいのこと
- 7 昭和の人？は「重さ」をこう言っていた。「〇〇〇で売る」
- 10 小2の算数で習って一生懸命暗記する。大人になっても使う

正解者から抽選で、10人の方に
図書カードをプレゼント！

発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

MOGMOG ホームページからも
応募できます！

<https://www.tohto-coop.or.jp/mogmog/>

クイズの答え、おたより、写真、イラストなど、はがき
または、ホームページから送ってね。上記アドレスある
いは、右の二次元コードからアクセスしてください。



はがきて応募する場合は、
下記の内容を書いて送ってね。

- クイズの答え
- 住所／氏名(お子さんの場合、年齢または学年)／組合員コード/ペンネーム(希望の方)
- ぶどうで一番好きな品種は？好きな食べ方は？
- 「食の未来づくり運動」のために「私にできること」「私の宣言」をお願いします。
- 特集や、その他の記事へのコメントや感想、イラスト、写真など、なんでもどうぞ！

※おたよりや個人情報は、「MOGMOG」(インターネットを含む)でご紹介する場合がありますが、編集目的以外での使用はいたしません。おたよりは、リライトして掲載する場合があります。
※おたよりへの個別回答は行っていません。

7月8月号の答えは、
「オニヤンマ」だよ
締め切りは
9月27日(水)の
消印まで有効。

あて先 〒156-0055 世田谷区船橋5-28-6
吉崎ビル4階「MOGMOG」係

Q: 「午後のラズベリーバター」は本当に
おいしいと思います。同シリーズの他の
味も含め、定期的に企画していただいま
せんか。

1人鍋にも
使いやすい
便利な個包装!



Q: 「本場長崎ちゃんぽん鍋」30㎖×4
は濃厚なのにこくがなく、家族全員が
「あじうー」を言います。ぜひまた企画
をお願いします。

A: 季節限定商品で、次回は9月下旬以降
のご案内を予定していますので、もうし
ばびにお待ちください。

アレルギー相談室廃止のお知らせ

アレルギー相談室は、2023年7月12日
(水)をもって廃止となりました。
今後、東都生協がお届けする食品のアレル
ギ物質に関するお問い合わせや原材料の
確認などについては、コールセンターへお問
い合わせください。
なお、確認にはお時間をいただく場合があ
ります。

コールセンター (0120-1010-68)
受付：月曜～金曜日 午前9時～午後6時30分



るので、「調合みそ」に該当します。

「東都もーもーシリーズ」の購入で、
1点当たり「2円相当」を
八千代牛乳に「寄付」!



Q: 「東都もーもー紙芯のないトイレッ
ロール」200Mは、取り替え
回数が少なくて気に入っています。切
れ目を入れることはできませんか?
A: この商品は200Mの長巻きという特
性上、製造工程中に紙芯がある通常の製
品より紙を強く引っ張りながら巻き取っ
ています。紙に切れ目(ミシン目)を入
れると巻き取り中に切れやすくなるため、
あえてミシン目を入れない
製法製品としています。
ご事情をご理解いただき、
これからもぜひご愛用く
ださい。

Q: 「松島長寿味噌(赤)」を購入したと
ころ、裏ラベルに「調合みそ」とありま
した。初めて見た名称なので、説明をお
願います。
A: 日本農林規格(JAS)では、「調合
みそ」について次のように規定してしま
す。「みそのうち、米みそ、麦みそ又は豆
みそを混合したもの、米こうじに麦こう
じ又は豆こうじを混合したものを使用し
たもの等米みそ、麦みそ及び豆みそ以外
のもの(原文ママ)(解説: 米みそと豆
みそ、米みそと麦みそといったように2
種類以上のみそを合わせた製品や、複数
のこうじを混合して醸造したみそを指
す)。「松島長寿味噌」は、米こうじ、大
豆こうじの2種類のこうじを使用してい



A: シリーズとしては、他に「マロンバ
ター」「瀬戸内ゆずバター」「伊予柑ピー
ルと温州みかんバター」がありますが、
残念ながら東都生協では取り扱っていま
せん。バター類のカテゴリー中でスプ
レッド類のご利用が「OISHIINA
(おいしーな)」の紙面では芳しくないこ
となどがその理由です。ただ、このシリ
ーズの中で一番人気がある「午後のラズベ
リーバター」は、今後も隔月サイクルで
の取り扱いを予定しています。



- ✉ 酪農が厳しい状況なので、お役に立てばと牛乳を買っています。
川崎市 すもも
- ✉ 今月号の豆腐メニュー、とてもおいしそうです。充てん豆腐
の10分湯煎、ぜひ試してみます。
八王子市 澤井めぐみ
- ✉ クロスワードパズルが頭の体操に適していて感謝しています。
世田谷区 手塚 カツエ
- ✉ 食品を使い切り、地産地消を心掛けます!
世田谷区 奥田 千重子
- ✉ 好き嫌がなく食べています。「MOGMOGレシピ」が毎回楽しみ。
小平市 ヨシちゃん
- ✉ 毎回ためになる情報、ありがとう。
国分寺市 柴崎 典子
- ✉ いつも楽しみながら読ませていただいています。
杉並区 鐘田 敏正
- ✉ 今回のお豆腐レシピは、ぜひ挑戦したい! チーズをのせる
なんて、私の辞書にはありそうでなかった~(^^*)。子どもも
おいしく食べてくれそうです!
北区 内田 由季子
- ✉ 絹ごし豆腐にごま油と白髪ねぎ、お豆腐チーズ焼きにもトライ。
西東京市 かずお
- ✉ 6月号「おしえてQ&A」で、「お気に入り機能の使い方」が載って
いたので助かりました!いつも楽しみに読んでいます!
大田区 松尾 清美



東都生協の星ポテトを食べました!
足立区 小山 志帆子



ナルコユリの実!
品川区 中村 宏子



見直しませんか、スキンケア化粧品学習会

6月27日 用賀ブロック委員会

長引いたマスク生活、お肌の悩みはありませんか？

エルベナシリーズの講師・吹上俊佑さん、塩谷春奈さんを迎え、化粧品学習会を開催。80日間熟成の「薬用エルベナソープ」の製法や特徴、もちもちに泡立てるコツや洗顔の仕方を習いました。そして肌タイプ別のケア法をチェックしながら実際に商品を試します。中でもハイグレードなクリーム登場時は、皆さん目元キラリと真剣な表情に！（その後→うっとり〜）

会場は癒やしオーラに包まれ笑顔いっぱい。コスメは心にも潤いを与えてくれたようです。



生協でしか購入できないラインアップお試タイム。左は講師のお二人



〈薬用エルベナソープ試用品〉ニキビやカミソリ負け防止にも一役。家族で使える石けんです

国立ハンセン病資料館訪問企画 ~知って、学ぶ、ハンセン病問題~

3月15日 第9地域委員会

ハンセン病は、「らい菌」に感染することで起こる病気。明治後期の日本では、ハンセン病はコレラやペストなどと同じような恐ろしい病気と考えられ、1996年の「らい予防法」廃止に至るまでの約90年間、国策として患者の強制隔離が続きました。現在も療養所は全国に14カ所あります。今回、都内全域からの参加者と東村山市にある国立ハンセン病資料館を訪問しました。

参加者からは、「改めて『人権』について意識した。他者の尊厳を守ることを忘れてしまうのはなぜだろう」「国の政策や法律問題だけでなく、歴史・宗教・家についての考えに関わる深い問題、ということ学んだ」などの感想がありました。差別の歴史を繰り返さないためにも、ハンセン病について「知り、学ばなければ」と痛感した訪問でした。



ビデオ上映、学芸員による見学前のガイダンス後、自由見学

ハンガリーのフォークアート刺しゅうを楽しむ

3月15日 第5地域委員会

ハンガリー毛糸刺繍実験所主宰・田中ちひろさんを講師に、中央ヨーロッパの流れをくむハンガリーフォークアート刺しゅうのワークショップを開催。

まず教材キットの毛糸を2分割し、糸処理を練習。針に通すのも苦戦し、説明を受けながら行う布へのステッチも、「今日、ワンポイント刺しゅうができるかな?」と思うほど予想外の難しさ。それでも、講師の作品を見てふっくらとした感触を味わったり、参加者同士で手元を見せ合ったり、いつの間にか楽しく針は進み…。世界の文化・芸術に親しむ時間として、ハンガリー毛糸刺しゅうは心地よく印象に残ったようで、達成感あふれる笑顔で終了しました。定員をはるかに超える応募者や、その注目度から、地域委員会は来年度の実施も計画しています。



度から、地域委員会は来年度の実施も計画しています。



理事会報告 (抜粋)

2022年度第16回定例理事会 2022年6月8日開催
 〔審議事項〕●2023年度理事会への申し送り事項に関する件
 ●役員人事委員会の設置並びに役員人事委員会規程制定および関連規定の一部改廃の件
 〔報告事項〕●2022年度期末の監事監査所見への対応の件●内部統制の取り組みに関する報告の件 他

2023年度第1回定例理事会 2023年6月16日開催
 〔審議事項〕●2023年度役員体制と代表理事選定および役員報酬額決定・顧問選任に関する件●執行役員選任の件
 〔報告事項〕●2023年度の理事会等日程確認の件●2023年度における組合員常任理事の担当・役割分担に関する件
 ●2023年度理事会設置委員会および関係団体等への派遣委員確認の件

監事会だより

現在、監事会は、第2回定例監事会で決定した「監査方針及び監査実施計画」に沿って粛々と監査活動を進めています。その中で監事会が今年度重点的に監視・検証する事項は、(1)草加要冷セットセンター開設および基幹システム刷新に係る投資等を中心とした内部統制の状況(2)経営構造改革の進捗状況(3)各事業所におけるコンプライアンスの状態(4)各配送センターにおけるマネジメントの状態および新業務機構下での地域委員会等組合員活動への支援・連携の状況(5)安全運転に係る取り組みの進捗状況(6)資産・什器・備品の管理状況です。また、監事会の監査は、主に理事会等重要会議への出席、常勤理事などからのヒアリング、決算関係書類などの内容に関する検証、各事業所などの実地調査で構成されています。

なお、今年度は、総合企画室、共同購入事業部保障グループ、世田谷センター、和光センターを実地調査対象部署としました。その他各監事が独立して実施する監査や調査が加わり、そして、公認会計士および業務内部監査担当との三様監査連携を図りながら、2023年度末の監査報告を目指しています。

6月のわたしたち

2022年6月20日現在 ※[]内は前年比

★組合員数	256,783人	[99.9%]
加入	2,622人	[129.1%]
脱退	2,149人	[95.6%]
★総事業高	8,425,318千円	[95.6%]
共同購入事業	8,061,911千円	
弁当配食事業	97,584千円	
生活文化事業	65,500千円	
生活支援事業	16,340千円	
その他事業	183,983千円	
★出資金	6,657,505千円	[100.8%]
★1人あたりの出資金	25,927円	[100.9%]
★1人あたりの利用高	6,127円	[100.3%]

今後の理事会日程(予定) 9月21日(木)、10月19日(木)

2023年度第2回定例理事会 2023年6月22日開催
 〔審議事項〕●2023年度第49回通常総代会のまとめ確認の件(その1)
 ●2023年度総代定数確認の件●男女平等参画推進第7期基本方針の確認の件
 〔報告事項〕●2023年5月度決算報告●各部置業務報告
 ●2023年度役員人事委員会設置の件●男女平等参画推進委員会からの評価報告に関する件●常任理事会決議事項報告 他

「トルコ・シリア地震緊急支援募金」へのご協力ありがとうございました

2023年2月27日～6月2日までの受付期間で327万6,800円が寄せられました。
 お預かりした募金は、認定NPO法人国連WFP協会を通じて、両国の被災者の方々への食料支援に活用されます。

国連WFP協会からのメッセージ

「両国へはトラックで食料や支援物資を搬送。シリアへの緊急支援は今年末まで継続予定ですが、食料・燃料価格高騰による資金不足で支援を7月から削減せざるを得なくなり、人々に深刻な影響を与えることになります。これまでの皆さまの温かいご支援に心より御礼申し上げますとともに、引き続きシリアをはじめとした地震被災者の方々に、お心寄せをいただけますと幸いです」



©WFP/Giulio d'Adamo

組合員の方で日本に農がある風景を残したい 日本の農業を元気に! ~未来につなぐみかんの木 大矢野サポーター~

4月8日、(農)大矢野有機農産物供給センター(熊本県 上天草市)の農地に120本の「未来につなぐみかんの木」を植樹しました!
 2022年度はサポーターに329人が登録(登録費は年間6,000円)。登録特典として、年3回の農産物セットお届け、産地からのお便り動画、産地(熊本県)交流訪問時の費用一部補助などがあります。

主な取引農産物
 果物:みかん、河内晩柑、清見オレンジ、ポンカン、パール柑
 野菜:里いも、しょうが、玉ねぎ、ごぼう、葉玉ねぎ、新玉ねぎ



4月8日に植樹式を開催しました

7月はオンライン交流会を開催し、11月には産地訪問を計画。2年目のサポーター募集も行います。お楽しみに!

2022年10月「労働者協同組合法」施行 ~「協同労働」という働き方を学ぶ~

4月1日 共同購入事業部 組合員活動推進グループ

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団の篠原健太郎東京統括本部事務局次長と北川裕士東京中央事業本部事務局局長を講師に「協同労働」という働き方の学習会を開催。地域の任意団体やNPO法人などで活動している組合員が参加しました。労働者協同組合とは、組合員自らが出資それぞれの意見を反映して、組合員自らが事業に従事することを基本原理とする組織です。2022年10月には協同労働組合法が施行され、簡便に法人格を取得できるようになりました。誰もが意欲、能力に応じた働き方ができ、主体性を発揮し目的意識を共有することで、仕事の質向上にもつながる協同労働。組合員は組合と労働契約を結ぶことによって、労働基準法などの法令による労働者として保護されます。

参加者からは、組合員の意見反映の仕組みや労働契約、出資方法や運営の持続性について質問が出ました(法人格の違いは対照表を参照)。東都生協では持続可能な地域共生社会の実現のため、組合員による労働者協同組合設立との連携を模索し、学習の機会を提供しています。

	労働者協同組合	企業組合	特定非営利活動法人(NPO法人)
目的	持続可能で活力のある地域社会の実現に資する事業	働く場の確保、経営の合理化	特定非営利活動による不特定多数の人の増進
事業	労働者派遣事業以外	制限なし	法律で規定する20分野
設立手続き	準則主義	認可主義	認証主義
設立要件	3人以上の個人	4人以上の個人	10人以上の社員(会員)
主な資金調達	組合員による出資	組合員による出資	会費、寄付など(出資は不可)
配当	従量分量配当(出資配当は不可)	従量分量配当年2割までの出資配当	不可



食の未来づくり運動

私の宣言

食材は無駄なく使い切る。
食育の大切さを思い伝える。
(杉並区 半田 洋子)

無駄な食品は買わない。水もペット
ボトルを買わず、沸かした白湯を
飲む。食品ロスを減らす。
(立川市 水森 かな江)

行動目標
1

食料自給率
の向上

行動目標
2

日本の農業を
元気に

行動目標
3

持続可能な
社会に向けて

1人が5人に地域で
「食の未来づくり運動」を伝え、
その輪を広げよう



TOHTO ORGANIC BASE

東都ナチュラルサポーター 6月開催 プログラム



バスで行く
産地訪問企画 「JAやさと有機栽培の現場を知る」

コロナ禍で組合員活動が制限されていましたが、久しぶりの産地交流訪問企画となりました(JAやさと農業協同組合/茨城県石岡市)。たくさんの方の応募があり、お子さんも含め11組25人が参加しました。

当日の6月4日は、前日の大雨が嘘のような快晴。産地では、生産者・岩瀬直孝さんの田んぼで作動するアイガモロボを見学し、説明を受けました。ゆめファーム(JAやさと新規就農施設)では、にんじんの間引き作業を体験。参加者に大好評でした。その他、玉ねぎの収穫後の作業や根っこ切りのお手伝いもしました。

お昼は、持参したお弁当を食べながら産地の皆さんと交流。産地からは生の有機野菜スティックが提供され、子どもたちもおかわりをして全部いただきました。

さらに、JAやさとの日本農業大賞受賞をお祝いし、産地からは、「東都生協との産直の取り組みが受賞につながった」とのお話があり、続いて有機JASの認証を取るための準備や作業工程についても伺いました。



参加者の感想

- ・実際に田んぼで活躍しているアイガモロボが見たくて参加しました。
- ・「有機農業は手間がかかるが、生き物と一緒にやっている」との話が印象的だった。
- ・有機農業への信頼が一層深まった。東都みりの野菜をもっと利用しようと思った。
- ・子どもと一緒に食育を学ぼうと参加した。これからも積極的に参加したい。

生産者の感想

交流の機会を待っていた。組合員の皆さんが畑で楽しそうにしている様子を見ることができ、産地のみんなも喜んでいいる。

主催職員の感想

「子どもと一緒に参加したい!」という方が多く、参加した子どもたちも喜んで作業体験をしていました。お父さんの参加も多く、質問もたくさんありました。



活躍中のアイガモロボ

この制度は、産地・メーカーと共に「東都ナチュラル」ブランドを普及・発展させるためのプラットフォーム(基地)です。有機・オーガニックを取り巻く環境や課題について、さまざまなプログラムを通じて情報や知識を習得します。

2023年度から活動を開始し、活動期間は1年、今年度の登録者は245人です。登録組合員からは、「有機、オーガニックに関心があり、学習したい」「この制度に期待している」などの声が寄せられています。

商品案内『Sanbonsugi(さんぼんすぎ)』紙面のTOHTO NATURALページを中心に活動報告をしていきます。

主催職員の「思い」

年間を通じての学びから環境・オーガニックへの理解が深まり、少しでも「東都みり」を含む東都ナチュラル商品の利用者を増やしたい。また、産地・メーカーと組合員との接点を設け、抱える課題を共有し、一緒に解決していくことができればうれしい。

今後の予定

- 「アイガモロボ」オンライン学習会
- 産地訪問
- 試食学習交流
- 商品モニター企画 など

第49回通常総代会を終えて

「世代間の多様性を認め合いながら、自分のスタイルで活動できる組織へ」



風間 与司治 理事長

第49回通常総代会は、全議案について可決いただきました。総代の皆さまには、あらためて感謝申し上げます。

会場への出席総代数は、コロナ禍前の約半分でしたが、久しぶりに活気のある総代会でした。本総代会での主たる論点は、「組合員組織・活動スタイル変更に伴う(ブロック委員会)規約廃止」の議案であり、約2割の反対意見が示されましたが、総代会議を中心に1年以上かけた議論を振り返ってみても、「今、

東都生協は変わらないといけない」という思いは、みんなが一致した考えであると受け止めています。

今後は、商品を真ん中に、興味・関心のあることで自分のスタイルに合わせて活動でき、地域と組合員のくらしに寄り添う活動に向けて、活動デザインの細部を詰めていきます。大事なことは、世代間の多様性を認め合い、試行錯誤を繰り返して成長する組織へと変わることです。引き続き、皆さまのご協力をお願いします。

今月のつみやき

東都生協だより「MOGMOG」の編集に携わって2年がたちました。毎号、制作前に編集会議を行いながら、どんな感想がもらえるのかな?楽しんで読んでもらえているのかな?とワクワク、ドキドキしながら進めています。東都生協は設立50年を迎え、新たな一歩を踏み出しました。「MOGMOG」も10月号から誌面をリニューアル!お楽しみに!(S.N.)

お問い合わせ
共同購入事業部 組合員活動推進グループ
☎ 03(5374)4756
月曜～金曜：午前9時～午後4時
E-mail: kumikatsu@tohto.coop
〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙:パリッ!としてさわやかで上品な香りのシャインマスカット

